

評価結果概要表

【評価実施概要】

作成日 平成20年9月20日

事業所番号	2770103428	評価機関名	特定非営利活動法人 近畿マネジメント・サポート・センター
法人名	医療法人 ペガサス	所在地	大阪市東住吉区山坂5-5-14-103
事業所名	グループホーム ポニー	評価調査日	平成 20 年 9 月 9 日
所在地	堺市南区御池台2-7-3府住301-302 電話 072-294-5551	評価確定日	平成 20 年 9 月 22 日

【情報提供票より】(平成20年8月11日事業所記入)

(1) 組織概要

開設年月日	平成13年6月1日		
ユニット数	1 ユニット	利用定員数	5人
職員数	8人	常勤	2人
		非常勤	6人
		常勤換算	4.6人

(2) 建物概要

建物の構造	鉄筋コンクリート造 5階建ての(1階部分)
-------	--------------------------

(3) 利用料金等(介護保険自己負担分を除く)

家賃(平均月額)	11,360円	管理費	20,000円	
敷金	無			
保証金の有無 (入居一時金を含む)	無			
食材料費	朝食	円	昼食	円
	夕食	円	おやつ	円
	または1月当たり	30,000円		

(4) 利用者の概要(8月11日現在)

利用者人数	5名	男性	0名	女性	5名
要介護1	2名	要介護2	3名		
要介護3	0名	要介護4	0名		
要介護5	0名	要支援2	0名		
年齢 平均	87才	最低	77才	最高	94才
(5) 協力医療機関名	馬場記念病院 嶋田クリニック 荒木整形外科 下井戸歯科				

【外部評価で確認された、この事業所の特徴】

ホームは医療法人ペガサス(馬場記念病院ほか)の地域医療貢献の一つの組織で、診療所の医師による往診、指導があり、その上、設立以来7年を経過して職員の勤続も安定し、利用者は自立した楽しい生活を送っている。又、職員による、日夜の気付き介護で、周辺症状に変化の記録があればケアマネジャーより直ちに、ケアに関する今後の対策指示が出されている

【重点項目への取り組み状況】

重点項目①	前回評価での主な改善課題と、その後の取り組み、改善状況(関連項目:外部4)
	今年度の事業所の理念は、利用者も交えて定めた「快」とし、日々実践に励んでいる上、日常の介護は法人の理念「すべては利用者のために」を基本としている。又、職員の研修については運営法人や、その他が主催する研修会に参加し、受講後は、研修内容を全員に伝えている。
重点項目②	今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4)
	昨年、管理者が交代したが、新任の管理者はホーム開設以来7年の勤続者でもあり、利用者とは平常通りの日常生活で、自然の流れとして経過してきている。今回の自己評価は、管理者とケアマネジャーの2人で作成し、その後、職員と話し合い、改善策も含めて検討し決定している
重点項目③	運営推進会議の主な討議内容、及び、それらを活かした取り組み(関連項目:外部4、5、6)
	運営推進会議は2ヶ月毎に開催し、毎回、グループホーム運営上の各種の課題について議論を重ねている、又、地域の認知症ご家族への援助のあり方などについても検討されている。校区民生委員さんには、日頃、各種の情報提供、応援等を頂いており、ホームの管理者は感謝している
重点項目④	家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7、8)
	年1回の家族会でも話し合いをしているが、日頃の経費支払いに来所された際にも、よく話し合いが出来ている。苦情は余りないが、伺ったご意見については管理者ができる範囲内で、即時に対応している
重点項目⑤	日常生活における地域との連携(関連項目:外部3)
	校区の民生委員さんのご援助もあり、校区、自治会等の各種会議にも出席している。又、各種の集会に利用者の中の希望者にも参加してもらっている。更に、ホームが入居している棟の班長を今年度は担当させてもらっており、地域に溶け込むように配慮し努力してきている

（ 部分は重点項目です）

取り組みを期待したい項目

外部 自己	項 目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○ 印	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
I 理念に基づく運営				
1 理念と共有				
1	1	<p>○ 地域密着型サービスとしての理念</p> <p>地域の中で、その人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている</p>		府営団地の中で一緒に暮らすホームの理念として、利用者、職員とも協議し、今年度は「快」と定めて、日々実行に努めている。
2	2	<p>○ 理念の共有と、日々の取り組み</p> <p>管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる</p>		今年度の理念「快」を、職員一同は念頭におき、日々の業務の中で実践している
2 地域との支えあい				
3	5	<p>○ 地域とのつきあい</p> <p>事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等の地域活動に参加し、地域の人々と交流することに努めている</p>		地区民生委員さんのご尽力で地区情報の交換を、何かにつけて図って頂いており、地域の方々との交流が活発に行われている
3 理念を実践するための制度の理解と活用				
4	7	<p>○ 評価の意義の理解と活用</p> <p>運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる</p>		昨年の評価では、要改善点を中心に職員一同で取り組んできた。今回の自己評価については、管理者とケアマネの2名で原案を作成し、その後職員と協議しながら作成している
5	8	<p>○ 運営推進会議を活かした取り組み</p> <p>運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について、報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービスの向上に活かしている</p>		運営推進会議は2ヶ月毎に開催している。会議内容はホームの経過報告であったが、現在は、主として地域における活動について、相互に活発な議論をしている
6	9	<p>○ 市町村との連携</p> <p>事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる</p>		昨年度から、堺市全域のグループホームの連絡会が開催され、市役所のご担当者との交流が行われるようになった。開催は年2回実施している
4 理念を実践するための体制				
7	14	<p>○ 家族等への報告</p> <p>事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び、個々にあわせた報告をしている</p>		「施設だより」を定期的に発行し、遠方のご家族にも分かり易いようにしている。来訪時には職員が対応して、症状等の詳細説明をしている
8	15	<p>○ 運営に関する家族等の意見の反映</p> <p>家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている</p>		家族会を適宜に開催し、自由な雰囲気でご意見をして頂けるようにしている。又、日常の来訪時には、遠慮のないご意見も頂いている

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○ 印	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
	9	18	<p>○ 職員の異動等による影響への配慮</p> <p>運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている</p>	<p>管理者が昨年交代したが、前任者が交代後も、週2回はケアマネジャーの兼務で出勤している。今年度も引き続き兼務している。</p>	

	10	19	<p>○ 職員を育てる取り組み</p> <p>運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている</p>	<p>運営者が職員の研修には積極的であるので、法人内外の研修会への出席、ホーム内の研修会も定期的実施している</p>	
	11	20	<p>○ 同業者との交流を通じた向上</p> <p>運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて質を向上させていく取り組みをしている</p>	<p>昨年度から同じ区内のホームとの連絡会が行われ、相互の情報交換を進めている</p>	

II 安心と信頼に向けた関係づくりと支援

1 相談から利用に至るまでの関係づくりと、その対応

	12	26	<p>○ 馴染みながらのサービス利用</p> <p>本人が安心して納得した上で、サービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している</p>	<p>利用相談にはゆっくりと話し合い、質問には丁寧に答えている。又、ご家族の安心のために、本人の試し入居も行っている</p>	
--	----	----	---	--	--

2 新たな関係づくりと、これまでの関係継続への支援

	13	27	<p>○ 本人と共に過ごし、支えあう関係</p> <p>職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながら喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている</p>	<p>入居時に、ご家族から聞き取った日常生活の記録を活かし、更に職員は共に生活をしながら、関係を深める努力をしている</p>	
--	----	----	---	--	--

III その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

1 一人ひとりの把握

	14	33	<p>○ 思いや意向の把握</p> <p>一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している</p>	<p>職員は日頃の会話の中から、して欲しいことの把握に努めている。又、ご家族からも伺い、実施について検討している</p>	
--	----	----	--	--	--

2 本人がより良く暮らしを続けるための介護計画の作成と、見直し

	15	36	<p>○ チームでつくる利用者本位の介護計画</p> <p>本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している</p>	<p>利用者のより良いケアのため、本人の状況把握にチームとしての働きを進めようとしている。東京センター方式の導入も、一つの方策として検討を進めている</p>	<p>○ 進めて行くためには、職員のチームとしての纏まりも必要、又、考え方、観察の結果の表現法、職員の積極的な意欲等々も、焦らずに検討しながら進めてください</p>
--	----	----	---	--	--

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○ 印	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
16	37	○ 現状に即した介護計画の見直し 介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している。	日常の利用者の状況把握の記録をもとに、定期的な計画見直しや変化への対応をしているが、その際、職員、医師、ご家族等の関係者とのカンファレンスも行っている		
3 多機能性を活かした柔軟な支援					
17	39	○ 事業所の多機能性を活かした支援 本人や、家族の状況、その時々々の要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている	利用者、ご家族の要望に応じて、柔軟な支援を実施している		
4 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働					
18	43	○ かかりつけ医の受診支援 本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られた、かかりつけ医と、事業所の関係を築きながら、適切な治療を受けられるように支援している	近くの開業医の医師による往診や歯科医師による往診を実施している。希望される医師への受診についても、適宜に支援している		
19	47	○ 重度化や終末期に向けた方針の共有 重度化した場合や、終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびに、かかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	重度化については利用契約の際、十分説明をしている。症状の変化に合わせて、ご家族との連絡を密にとって対処して来ている	○	職員全員と情報交換を十分に行って、職員の言動で、他の利用者に不安感を与えないよう配慮してください
IV その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
1 その人らしい暮らしの支援					
(1) 一人ひとりの尊重					
20	50	○ プライバシー確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報取り扱いをしていない	職員に機会ある毎に個人の尊厳性、日常の介護の言葉遣いについても指導をしている。特に、個人記録については取扱いに注意している		
21	52	○ 日々の、その人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	利用者一人ひとりの生活リズムを大切にしている。日常業務のペースにならないよう注意している		
(2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
22	54	○ 食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	メニューは職員が利用者の希望も酌んで作成している。利用者の手伝いについては、食事の準備を、その日の当番に当たった方を中心として実施している		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○ 印	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
	23	57	<p>○ 入浴を楽しむことができる支援</p> <p>曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している</p>		隔日に入浴して頂いているが、他の日時に希望があれば、可能な限り対応している

(3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援

	24	59	<p>○ 役割、楽しみごと、気晴らしの支援</p> <p>張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている</p>		生活歴も取り入れながら、得意なこと、好きなことに対応して楽しんで頂けるよう努力している
	25	61	<p>○ 日常的な外出支援</p> <p>事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりの、その日の希望にそって戸外に出かけられるよう支援している</p>		出来るだけ希望に対応していくように配慮している

(4) 安心と安全を支える支援

	26	66	<p>○ 鍵をかけないケアの実践</p> <p>運営者及び全ての職員が、居室や日中、玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる</p>		府営の共同住宅の1階の施設なので、最近は大変者を見かけるとの情報もあり、民生委員、ご家族とも話し合い、鍵掛を行っている
	27	71	<p>○ 災害対策</p> <p>火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日頃より地域の人々の協力を得られるよう働きかけている</p>		地域の方々とはホームの現状を把握してもらっている。又、緊急の際の援助も駆けつける体制をとって頂いている

(5) その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援

	28	77	<p>○ 栄養摂取や水分確保の支援</p> <p>食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている</p>		主治医とも相談の上、個々の体調に応じた適量を定めている。又、水分や、食事は毎日、記録している
--	----	----	---	--	--

2 その人らしい暮らしを支える生活習慣づくり

(1) 居心地のよい環境づくり

	29	81	<p>○ 居心地のよい共用空間づくり</p> <p>共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>		共同住宅のため十分な広さは取れていないが、狭いながらも工夫された家具類等の配置で、居心地よく過ごせるようにしている
	30	83	<p>○ 居心地よく過ごせる居室の配慮</p> <p>居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>		居室には使い慣れた家具道具類を持ち込んで生活を楽しんでいる